



PRESS RELEASE

2015年1月22日

株式会社テレビ松本ケーブルビジョン
ジャパンケーブルキャスト株式会社

**株式会社テレビ松本ケーブルビジョンとジャパンケーブルキャスト株式会社が
ハイブリッドキャストサービスを活用した情報配信の実証実験を実施**

株式会社テレビ松本ケーブルビジョン(以下、テレビ松本、本社:長野県松本市、代表取締役社長:佐藤浩市)と、ジャパンケーブルキャスト株式会社(以下、ケーブルキャスト、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:田中慶彦)は、コミュニティチャンネル(自主放送)上で、地域情報、安心安全、防犯防災情報などを、スマートテレビ上で視聴可能なハイブリッドキャストサービスを活用し、視聴者に配信する実証実験事業を2015年1月21日より開始しました。

本事業は、株式会社三菱総合研究所(代表取締役社長 大森京太)が受託している平成26年度 総務省「放送・通信連携によるスマートテレビを活用した公共・地域情報等を発信するアプリケーションに関する調査研究」の一環として実施されている「放送・通信連携によるスマートテレビを活用した公共・地域情報等を発信するアプリケーション(スマテレ・アプリ)効果検証」事業の委託をうけ、実施します。

テレビ松本では、昨年8月より、ケーブルキャストが提供するセンター配信ASP型データ放送サービス「JC-data」(ジェイシー・データ)を利用し、視聴者の暮らしに役立つ情報を配信していますが、今回の実証実験では、ケーブルキャストがハイブリッドキャストサービスを活用した「位置情報表示アプリ」(※1)、「ライブカメラアプリ」(※2)の2つのアプリを開発し、テレビ松本がより高度な情報をモニター視聴者へ配信、情報の内容・操作性・利便性などについて、アンケート調査・グループインタビューなどで意見を収集します。

※1 「位置情報表示アプリ」…GPS で取得した車両(今回は取材車)の現在位置・走行履歴を地図上に表示するアプリ。今後、公共交通機関・ごみ収集車等への応用や、高齢者・子供見守りサービスへの展開が期待されます。

※2 「ライブカメラアプリ」…市中に設置された複数のライブカメラの映像を切り替えて、テレビで閲覧できるアプリ。山、空、岸壁、河川の状況を自宅から確認でき、レジャー・観光だけでなく防災にも役立てることができそうです。

テレビ松本およびケーブルキャストは、更なるデータ放送サービス向上の機会として、今回の実証実験事業に取り組み、引き続き視聴者に満足いただける情報配信サービスの提供を目指してまいります。

以上

画面イメージ

① 「位置情報表示アプリ」

※地図はダミーです



② 「ライブカメラアプリ」



(本件に関するお問い合わせ先)
株式会社テレビ松本ケーブルビジョン 技術部
電話 0263-35-1008
URL <http://www.tvm.ne.jp>
ジャパンケーブルキャスト株式会社 メディア事業部 JC-data チーム
電話 03-6910-2906
URL: <http://www.cablecast.co.jp>